

## 旧漆器家具問屋 楠木屋



<input type="checkbox"/> 認定番号	第124号	<input type="checkbox"/> 認定年月日	令和7年7月9日
<input type="checkbox"/> 所在地	中区橋一丁目4番12号		
<input type="checkbox"/> 建築年	大正初期（昭和8年に一部増築あり）、大正期		
<input type="checkbox"/> 構造・階数	木造	地上	2階、地下1階建て
<input type="checkbox"/> 概要	<p>本町通り沿い、黒漆喰の商家が点在する中区橋町に所在する事務所兼住宅である。</p> <p>所有者の祖父が開業した漆器問屋（明治開業）が大正初期に移転した際に建てられた。昭和12年の本町通り拡幅の際に正面のファサードを切り取ったが、周囲の町並みに合わせた外観とする配慮が見られ、格子のついた漆喰塗の虫（むし）籠（こ）窓（まど）や下屋庇などが典型的な町家の特徴を表している。また、中庭に面する軒裏はモルタル塗りなどの防火性を意識した造りとなっている点も特徴である。</p> <p>中庭を取り囲むように設けられた高欄（こうらん）付きの廊下や各部屋ごとに異なる意匠の床の間など、随所に建主のこだわりが見られる。</p>		